

『ジョーズ』『ザ・ディープ』に続く
ピーター・ベンチリー原作の最新映画化！

近づけば帰れない！

紺碧の海に秘かに息づくその島で
わずか4年間に610隻が突如姿を消した——
凄まじい死斗のあとを残して……



孤島

THE ISLAND

マイケル・ケイン／デビッド・ワーナー／アンジェラ・パンチ・マグレガー

『ジョーズ』の

製作リチャード・D・サナック＝デビッド・フラウン 監督マイケル・リッチャー 原作ピーター・ベンチリー 撮影アンリ・ドカエ 音楽エンニオ・モリコーネ 特撮アルバート・ウイットロック

（カラー作品）ユニバーサル映画 CIC配給

■原作邦訳・早川書房刊

アイランド THE ISLAND

この島に近づけばもう帰れない!
撮影中にも姿を消した船が出た!
バミューダの伝説は今さらながらの恐怖

◆スタッフ◆

製作……………リチャード・D・ザナック
監督……………デビッド・ブラウン
脚本……………マイケル・リッチー
原作……………ピーター・ベンチリー
撮影……………ピーター・ベンチリー
音楽……………アンリ・ドカエ
特撮……………エンニオ・モリコーネ
音楽撮影……………アルバート・ウイットロック

◆キャスト◆

マイナード……………マイケル・ケイン
ノーラ……………デビッド・ワーナー
ベス……………アンジェラ・パンチ・マグレガーウィンザー
ロッロ……………ドン・ヘンダーソン
ジャスティン……………ジェフリー・フランク

「魔のバミューダ海域」の一点を成すフロリダ沖のバハマ諸島。ここは今なお航海図にすら現われない未知の島が無数にあると云われる。その海域では現実に原因不明の事故が発生している。1973年から74年までみてもアメリカ政府の発表によると、610隻の船と2千人以上の人々が忽然と姿を消し、今なおその原因については皆目見当がつかないままである。昨年の5月にカリブ海でこの映画のロケをしている間にも、マイアミの弁護士とそのパートナーが行方不明となっているし、数隻のボートも同じ運命に見舞われたという。

フロリダ沖で起こる失踪事件連続発生に興味を持つたある雑誌記者が、自らその原因をつかもうと現場へ向かった。そしてここで日撃体験した恐るべき事実。3百年以上前の歴史的事実がいま彼の前に現実として展開してゆく——。この映画は歴史の流れに逆らつた世界に迷いこんだ記者とその息子に襲い

監督は「がんばれ! ベアーズ」で一躍その名を高めたマイケル・リッチー。撮影はフランス映画界で活躍している名手アンリ・ドカエ。音楽はマカロニ・ウエスタンで次々ヒットを飛ばし今はドラマにも進出したエンニオ・モリコーネ。超一流のスタッフ、キャスト陣だ。

日本を含む全世界を呑みこんだ鋭い牙の記憶も生々しい現在、その仕掛け人である原作者ピーター・ベンチリーとプロデューサー・チーリー、リチャード・D・ザナック、デビッド・ブラウンが、またまた紺碧の海を舞台に恐るべきストーリーを展開する。ピーター・ベンチリーは「ジョーズ」の後が「ザ・ディープ」そしてこの「アイランド」といつも海を主役に物語りを構成してきた。海には人間の計り知れない全く未知な部分がある。それは海の中などまらない。海上にボツンと孤影を映す小さな島にも人間の常識の及ばない恐怖が宿っている。

この映画はオカルトの類の映画ではない。この事実があつたとしても不思議ではない。だがやはり信じられぬ事実として世界は首をひねるだろう。ピーター・ベンチリーの狙いはここにある。近づいてはいけない。近づけば2度と帰れない。

主演は「カリフオルニア・スイート」などのマイケル・ケインで、ピーター・ベンチリーが原作を書く上で主人公の新聞記者役に彼を想定して筆を進めたというだけあって、理不尽な恐怖にまきこまれて、その中から必死に脱出しようとする主人公のアクションのみならず、ヘッドワークにも優れた人物を好演している。

かかる信じられぬ事実をスリルとサスペンスで描いた話題作である。

★ベジョーズの恐怖をいま 再現したスタッフ勢揃い!

特別鑑賞券¥1,100

絶賛発売中!

(一般 ¥1,400 の処)
(学生 ¥1,200)

渋谷東急

(407)
7029

連日 11:50 2:10 4:30 6:50

近日ロードショー!